

## 子供の教養

文部省衛生課長 北 豊 吉

別にまごまつた考へも持つてゐないが、常々私が心に浮んでゐる一二を申上げよう。私は職業上學校衛生の見地から、幼兒の教養に就いては大なる注意を拂ひ、努力せねばならぬ事を見出してゐる。

學校衛生と云ふと、小學校に入つてから後の問題のやうに考へてゐるのは、過ちである。凡そ人間の身體を強健にし、精神の發育を完全にするのは、年の若い者程必要な事であつて、又其の効果も大きいのである。發育の完成した人間や、殆んど健康の下り坂になつてゐる人間にも、衛生的注意は勿論必要であるが、むしろ此の場合には保護することにまづつて、折角投じた努力も左程著しい効果はないのである。

これは卑近な例だが、植物に於ても此事は同様であつて、杉の苗にしる、或は大根、蕪に至る迄、芽生えから成長しかける頃に、最も手入れを要するのでその時の手入れの如何が、植物の將來の上に大なる影

響を持つもので従つてこの間の手當での價値といふものは非常に大なるものである。杉の如きは、二十年三十年を経て發育を完成したものは、殆んどそのままにかまはずに置いて差支へない。

か様なわけで、私は大學生にも學校衛生の努力は必要であるが、それよりも高等學校の學生、高等學校よりは中學生、中學生よりは小學兒童、幼稚園兒童により以上の必要があると思ふ。幼兒の間の衛生奨勵といふ事は最も必要である。

單に學校衛生と云はず、日本人のすべての衛生が、今迄は幼兒より大人に力を入れたやうな傾きがある。これはおそらく衛生事業が發達しなかつた爲め、目前に多數に出來事の起る大人の仕事に注意が向けられ、子供には及ぶ暇がなかつたのである。之をちよつと家庭で云つて見れば、いつも借金の利子に追はれて、元金を返却する暇がないと同じ事で、誠に損な事である。將來に於ては衛生は年若い者程

必要である。といふ事が次第に了解されてくるだらうと思ふ。

私共が加様に思ふのみならず、内務省あたりの仕事も乳兒、幼兒の問題がぼつ／＼取扱はれるやうになつた、又赤十字社の事業も以前は戦争や兵隊に關係した事のみであつたが、近頃は兒童問題にも注意が拂はれ、先年の國際聯合會に於ても、兒童の教養に力を盡すといふ決議がある。本邦に於ても赤十字社の事業が此の方面に活動し、今年の夏は各地に夏季聚落の事業が催されたやうで、我々も大いに喜んでゐる。

さて、子供の教養に注意するとなると、餘り色々な事を無暗とつぎ込む傾向になりやすいのである。放任して置く時には放任しておきながら、いざ手をつけ出すと色々な事を無暗とやつて見なくなる。これは人情として、熱心になると其の事が、色々な智識をつぎ込み、色々體の世話をする事になるが、其處に理解がないと、子供の發育を束縛したり、子供の潑刺たる精神をかへつていぢけさせたりして、子供にとつては甚だ迷惑な事になりやすい。この點は非常に注意を要する所である。

殊に甚だしいのはどこそこの評判のよい小學校へ入學させるとか云つて、幼稚園で試験準備をする所はありはしないか氣を揉む。そんな事では子供の爲に遺憾に堪えぬのである。此頃の世の中は、社會的競争の爲に困難を感じて居るので、せめて幼兒だけでもこんな社會から離して置きたいものである。

以前或る幼稚園に行つたところ、或る先生が五つ位の子供を集めて蜜蜂の話をしてゐたのを見た事があつた。蜜蜂の團體生活は、御存じの通り、規律正しい巧妙なものであつて、其を幼稚園の子供にわからせるやうに説明するのは困難な事と思ふ。その先生は熱心に幼兒の利益を考へて教へて居られるだらうが、五つ位の幼兒が蜜蜂が、どんな組織で團體生活をしてゐるか、女王とは何の事か全く理解がなからうと思はれる。然るに、その先生の話には、蜂の集つてゐるのを群蜂と云ふとか、雌蜂と雄蜂があつて雌蜂が女王になつてゐるとか、色々なむづかしい言葉があつた。又或る幼稚園では、何々附屬小學校に入學するにはこれ／＼までの算術が出来なければならぬ、かう云ふものが出来なければいけない、と云うて、學科の教授までしてゐる所がある。私はか

やうな幼稚園に子供をやるよりも、野原へはなして遊ばしてやつた方がよいと思つた。

よく小學校へ這入る前に、教科書が讀めるとか、字が立派に書けるとか云ふのを、自慢のやうに思つてゐる人があるやうだが、之はあやまりである。多くの學者の意見によると、小學校入學前に少しも讀書算術をやらせないでも小學校に於て決して悪い成績をこらさないさうである。

これは智育の方であるが、體育の方で云つても運動をさせる事はよいが、殆んど大人のやるやうな運動の名前を教へ、マラソンとか、何々競争とか名をつけて、盛んに奨励してゐる。これも改めなければならぬ。子供の時には運動は子供等の自發にまかせて、其の本能に従つて、愉快に飛びまわれば充分なのである。組織だつた遊戯を課するのはよいが、餘りこみ入つたものがあつてはならない。とかく大人の考へる事であるから、大人にとつては簡易だと思つても、子供には難問題と感ぜられる事が多いのである。

以上は幼兒の教養に就いて弊害と認められた點を一二あげたのであるが、此處にお断りして置きたい

のは、幼稚園、或は幼兒教養者の總てが、斯様だとは思はない、中にはこんな心配の不必要な立派な教養者のある事を信じてゐる。多數の人は立派でも、少數でもかゝる人はありはしないかと一寸述べたのである。

要するに、幼兒の教養は大事であるが、さればとて老婆心から干渉し過ぎ、束縛し過ぎぬやう、注意せねばならないと思ふ。

#### 日本幼稚園協會十月常會

別項豫告の通り、來る十月二十二日(土曜日)午後二時から、東京女高師附屬幼稚園に於て、東京高師教授綿貫哲雄君の「歐洲諸大陸における社會的實驗の一二」と題する講演があります。氏は社會學研究のため三年餘歐米に遊ばれ、最近歸朝されました方で、特に本會の請を容れ、獨、塙、伊、白よりバルカン地方に到る社會事情につき、ことに子供の狀態につきお話下さる筈です。多數お誘ひ合せ御來會を歓迎致します。